

保証書

この製品は厳密な品質管理および検査に合格し、製造出荷された製品です。しかし通常の
ご使用において万一自然故障や調整の必要が生じた場合は保証規定に従い保証いたします。

《保証規定》

1. 本機の取扱説明書、本体貼付の注意ラベル等に従った正しい使用状態で保証期間内に故障した場合には
無償での修理または交換(同等製品での交換も含む)いたします。お買上げの販売店に製品を本保証書
とともにご持参ください。
2. 次の場合は保証期間中でも有償での修理または交換(同等製品での交換も含む)となります。
(a)お取扱いの不注意およびお客様ご自身による修理改造が原因の故障または損傷。
(b)お買上げ後の輸送、移動、落下等による故障または損傷。
(c)火災、地震、水害、落雷などの天災地変、公害、塩害、ガス害、異常電圧や指定外の電源使用など
による故障または損傷。
(d)業務用として大量または長時間の使用、室内以外で使用された場合などによる故障または損傷。
(e)本保証書のご提示がない場合。
(f)本保証書に品番、製造番号、お買上げ年月日、お客様名、住所、販売店名の記入がない場合、ある
いは記入内容を改ざんされた場合。
(g)お客様にて分解された場合は内容の如何にかかわらず保証適用外(有償対応)となりますのでご注意
ください。
3. 修理ご依頼品のご持参及びお持ち帰りの交通費など、またはご郵送される場合の郵送料金及び諸掛かり
は、お客様のご負担となります。なお、故障の内容によりましては、修理にかえて同等製品と交換する
こともあります。
4. 本保証書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only for Japan.

※この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

品番	NSE-AFM01	製造番号	
保証期間	お買上げ 年 月 日より 1年間		
お客様	ご住所 〒 _____ TEL _____		
	様		
販売店	住所・店名・TEL _____		

★販売店様へ：必要事項をご記入の上、お客様へお渡しください。

ナカバヤシ株式会社

お客様相談室 [受付時間/土・日・祝日を除く]
TEL: 0120-166-779 10:00~12:00/13:00~17:00
<https://www.nakabayashi.co.jp/>

Nakabayashi

静音オートフィードシュレッダ

NSE-AFM01

取扱説明書

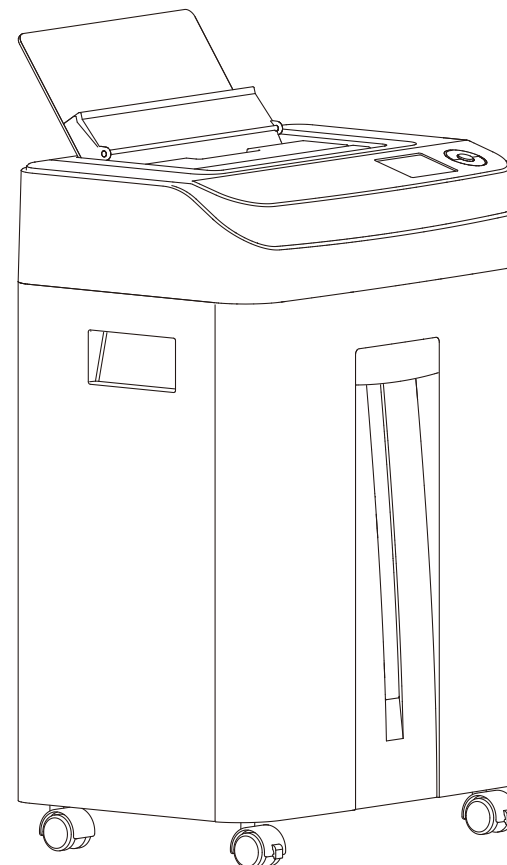
・保証書付・

この度は、静音オートフィードシュレッダNSE-AFM01をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

●この「取扱説明書」は本機の操作方法および使用上の注意事項について記載しています。

●本機の性能を十分発揮させ、安全で効果的なご使用をしていただくためにも、この「取扱説明書」を最後までお読みください。

●お読みになった後は大切に保管し、必要な時にご利用ください。



PERSONAL SHREDDER

目次

目次	1
梱包内容の確認	2
安全上の注意事項	3~4
各部の名称とはたらき	5
ご使用前の準備	6
ごみ袋を取り付ける場合	7
操作方法/自動細断の場合	8
操作方法/手差し細断の場合	9
細断くずを処分するとき(細断くずの確認)	10
紙がつまったとき	11
モーター過熱停止について・お手入れ	12
トラブル時のチェックポイント	13
主な仕様	14
保証書	裏表紙

主な仕様

品 名	静音オートフィードシュレツダ マイクロカット
品 番	NSE-AFM01
本体寸法	W375×D268×H578mm
本体重量	約10.9kg
細断形状・細断寸法	マイクロカット 約2×15mm
投入幅	222mm ※自動細断できるサイズは最大A4最小A5まで。
定格電圧・周波数	AC100V・50/60Hz
定格消費電力	295W (50/60Hz)
最大自動細断枚数	100枚 (A4上質紙64g/㎡) ※自動給紙トレイにセットできる枚数。
最大手差し細断枚数	9枚 (A4上質紙64g/㎡) ※郵便はがき (厚さ0.2mm) は1枚まで。
定格手差し細断枚数	7枚 (A4上質紙64g/㎡)
定格細断速度	1.9m/分 (50/60Hz)
定格時間 (連続使用時間)	自動細断 約20分、手差し細断 約10分 (休止時間 約45分)
ダストボックス容量	約22リットル (A4上質紙64g/㎡ 約392枚/7枚手差し細断時) ※自動細断の場合はA4上質紙64g/㎡ を100枚細断するとほぼ満杯になります。
電源コード長さ	約1.4m

※改良のため、予告なく仕様・外観を変更することがあります。
※仕様の数値は、使用条件などにより変化する場合があります。

トラブル時のチェックポイント

トラブルが発生した場合、以下のチェックを行ってください。

シュレツダが動かない、細断途中で止まった、細断しない

原因 (チェックポイント)	処 置
●電源プラグがコンセントに差し込まれていませんか。	●電源プラグをコンセントに差し込んでください。
●電源スイッチが「入」、細断ランプが「青色で点灯」していますか。	●電源スイッチを「入」にして、細断ボタンを押して細断ランプを青色に点灯させてください。
●ダストボックスはシュレツダ本体に正しくセットされていますか。	●ダストボックスをシュレツダ本体に正しくセットしてください。
●自動給紙部または手差し投入口に紙がつかまっていますか。	●11ページ【紙がつかまったとき】を参照。
●自動給紙部または手差し投入口に紙が残っていませんか。	●自動給紙部または手差し投入口に細断物が残っていると作動しないことがあります。残っている場合は取り除いてください。
●自動給紙トレイまたは手差し投入口に紙を多く入れすぎていませんか。	●自動細断の場合は自動給紙トレイにセットできる枚数は100枚 (A4上質紙64g/㎡) までです。 ※自動細断は郵便はがき等の厚紙には対応していません。 手差し細断の場合は9枚 (A4上質紙64g/㎡) までです。 ※郵便はがきは1枚 (厚み0.2mm) まで。
●連続使用時間以上細断したり、紙がつかまったまま放置していませんか。 連続使用時間：自動細断 約20分、手差し細断 約10分。	●電源スイッチを「切」にして、約45分以上使用を停止してからご使用ください。
●自動給紙部または手差し投入口のオートスタートセンサーが作動していますか。	●オートスタートセンサーが作動する位置に紙をセットまたは投入してください。
●ダストボックスが満杯になっていませんか。	●10ページ【細断くずを処分するとき (細断くずの確認)】を参照。

シュレツダの細断機構が停止しない

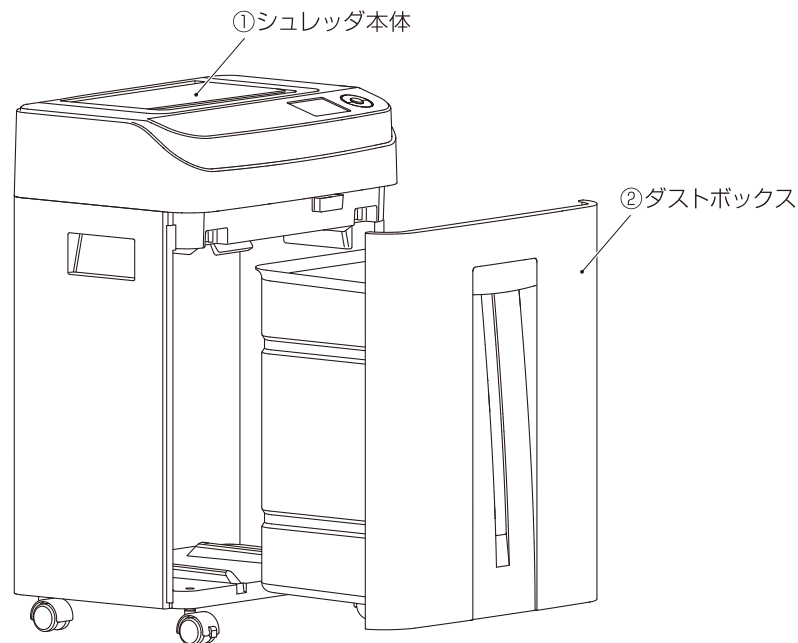
原因 (チェックポイント)	処 置
●自動給紙トレイに紙が残っている、または自動給紙部に紙がつかまっているためにオートスタートセンサーが誤作動していませんか。	●紙や細断くずを取り除いてください。
●手差し投入口の中に紙や細断くずがつかまる、または引っかかっているためにオートスタートセンサーが誤作動していませんか。	●別の投入物を用意し、つまっている紙や細断くずを押し込んで細断してください。



上記のチェックを行っても、なお不具合がある場合は、電源スイッチを「切」にして電源プラグをコンセントから抜いて、お買上げの販売店または弊社にご相談ください。

梱包内容の確認

シュレツダ本体とダストボックスおよび付属品が揃っていることを確認してください。不足している物があるときは、お買上げの販売店へご連絡ください。



③取扱説明書
(保証書付)

※お買上げのレシートやネット通販の購入記録と一緒に保管しておくことをお勧めします。

安全上の注意事項 安全のため必ずお守りください

この取扱説明書には製品を安全に正しくお使いいただき、事故や損害を未然に防止するために絵表示を使用して注意事項を注記しています。次に絵表示の内容と意味を表記しますので、理解してから本文をお読みになり本機を使用してください。

警告 この表示のある項目を無視して取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意 この表示のある項目を無視して取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う危険が想定される内容、および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

禁止事項を示します。禁止行為を行いますと、直接または機械の損傷の結果、ケガを負う危険があります。禁止の内容を  の中に絵文字で示します。

要請事項を示します。要請事項が実施されない場合は、十分な安全を保つことができません。要請の内容を  の中に白抜き絵文字で示します。

注意 ●機械の設置上の注意事項

 次のような場所への設置は避けてください。

- ・直射日光のあたる場所
- ・極端に温度や湿度が高いまたは低い場所
- ・ぐらついた台の上や傾いたところなど不安定な場所（必ず水平な床に設置してください）
- ・ほこりや振動の多い場所
- ・調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気があたるような場所

 表示された電源電圧以外で使用しないでください。またタコ足配線をしないでください。火災、感電の恐れがあります。電源電圧AC100V以外で使用しないでください。

 機械を移動させる場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。コードが傷つき、火災、感電の原因になることがあります。

 機械の上に重いものを置かないでください。置いたもののバランスがくずれて倒れたり、落下してケガの原因になることがあります。

 機械に乗ったり、腰かけたりしないでください。倒れてケガの原因になります。

警告 ●機械のご使用上の警告事項

 子供使用禁止。子供を本機に近づけないでください。

 手、衣類、髪の毛、社員証、ネックレスの巻き込みに注意してください。

 可燃性のスプレー（潤滑剤やエアダスター等）を使用しないでください。発火や爆発の恐れがあります。

モーター過熱停止について

本機の細断用モーターは連続使用時間（自動細断約20分、手差し細断約10分）以上細断すると、モーターの過熱を防止するためにモーター過熱停止ランプが赤色で点灯し自動停止します。この場合は細断ランプが点滅になっていることを確認してから電源スイッチを「切」にします。約45分以上使用を停止してからご使用ください。使用条件により連続使用時間が経過しても自動停止しない場合がありますが、その際も連続使用時間が経過したら約45分以上使用を停止してください。

また、紙づまり状態で過熱停止した場合は、無理に紙を取り除かずそのままの状態電源プラグをコンセントから抜き、約45分以上使用を停止したあと、逆転操作で紙を取り除いてください。

お手入れ

- シュレツダ内部のカッターに細断くすが巻き込み、一時的に細断能力が低下している場合は、逆転と正転操作を交互に繰り返して細断くすを取り除いてから使用してください。
- シュレツダ本体およびダストボックスは、柔らかい布で乾拭きしてください。
- 汚れがひどい場合には、うすめた中性洗剤を含ませた布で軽く拭いて汚れを落とし、その後洗剤が残らないように水拭きおよび乾拭きをしてください。
- 投入口や排出口に付着した細断くすは、お手持ちの掃除機等で清掃してください。

 ベンジン、シンナー等の溶剤やクレンザー、アルコール等は使用しないでください。変色や変形の原因になります。

- 細断能力が低下し、頻繁に細断くすがつまるような場合は、弊社のシュレツダ専用メンテナンスシート（NSE-MSA5）を図1のように細断するか、ボトル入りの専用オイル（ISO-030）を図2のように準備し、そのまま細断してカッター部をお手入れしてください。
- シートの細断終了後、逆転操作にして約20秒間、正転操作にして約20秒間作動させ、カッターにオイルを行き渡らせてください。

 スプレー式の潤滑剤やオイル、エアダスター等は使用しないでください。

メンテナンスシートは手差し細断口を使用します。

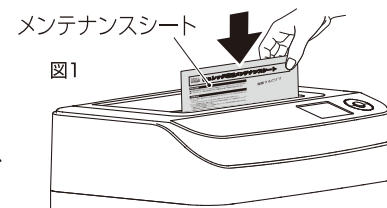


図1

シートに表記されている矢印の向きに従って、1枚投入してください。

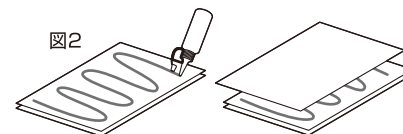


図2

シュレツダ専用メンテナンスシートおよび専用オイルの入手が困難な場合は、お買い上げの販売店または弊社にご相談ください。

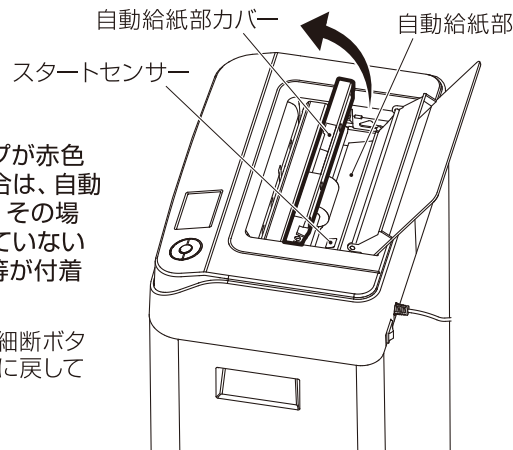
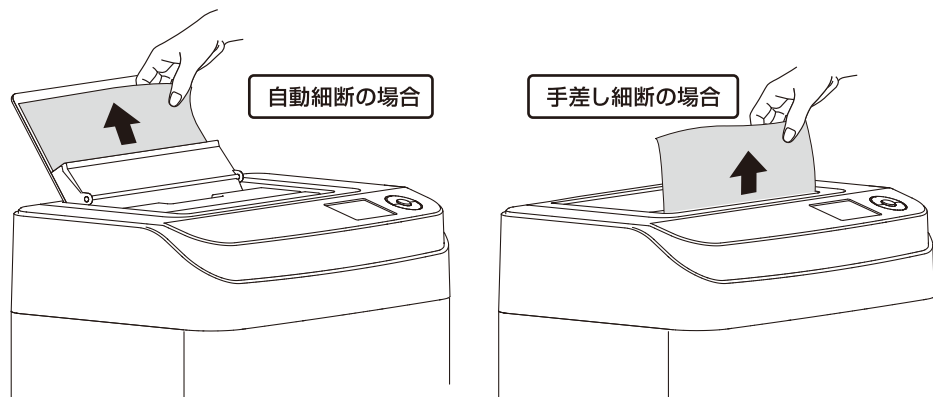
①コピー用紙を1〜2枚重ね、②オイルを塗った紙の上に、1番上にオイルを塗って もう1枚紙を重ねてください。

	誤作動による事故防止の為、お手入れの際には必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
	投入口や排出口には絶対に手や指を入れないでください。内部にカッターがあり大変危険です。
	可燃性のスプレー（潤滑剤やエアダスター等）を使用しないでください。発火・爆発の恐れがあります。

紙がつまったとき

投入した紙が多すぎたり斜めに投入すると紙がつまった状態になり紙づまり(逆転中)ランプが赤色で点灯しオートリバース機能が作動します。オートリバース機能が作動すると自動的に逆転に切り替わりますので、投入口の細断物を取り除いてください。オートリバース機能が作動しない場合は、逆転ボタンを押し逆転させながら取り除いてください。

!! 軽く引っ張っても取り除けない場合は、無理に引っ張らず逆転と正転操作を繰り返して細断を行い、紙を最後まで細断してください。無理に引っ張るとモーターの故障やギアの破損の原因になります。



紙を取り除いても紙づまり(逆転中)ランプが赤色で点灯している、または細断できない場合は、自動給紙部に紙が残っていることがあります。その場合は自動給紙部カバーを開き、紙が残っていないか、スタートセンサーに細断くずや紙粉等が付着していないかを確認してください。

!! 自動給紙部カバーを閉めたあとは細断ボタンを押して細断ランプを青色点灯に戻してください。

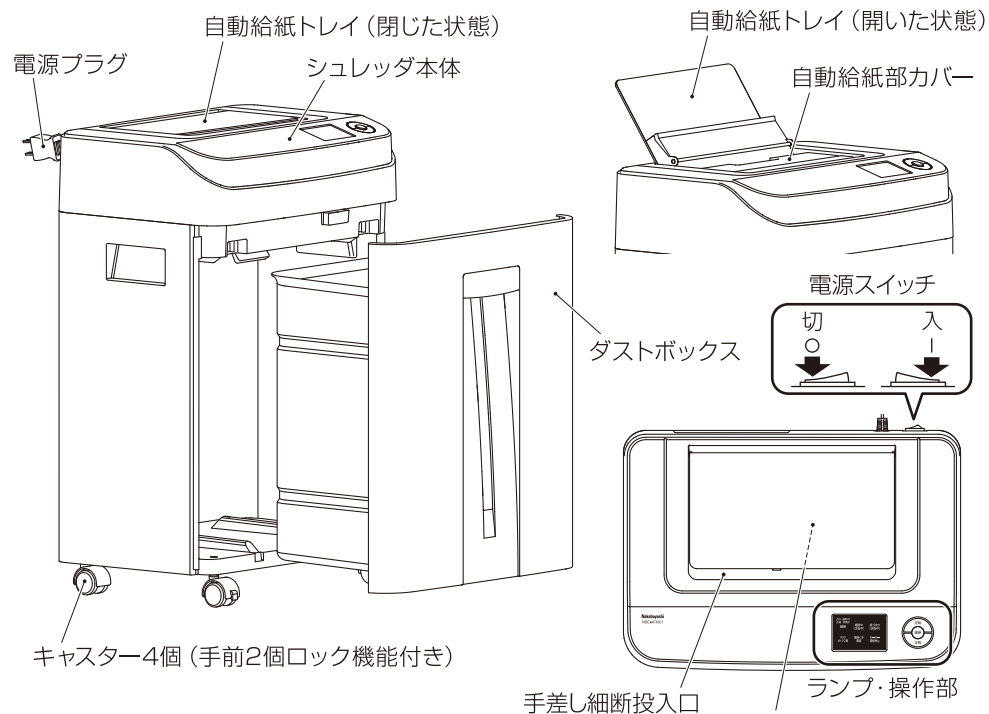
!	逆転での連続使用は行わないでください。モーターの故障の原因になります。
	投入口や排出口には絶対に手や指を入れないでください。内部にカッターがあり大変危険です。
	可燃性のスプレー(潤滑油・エアダスター)を使用しないでください。発火・爆発の恐れがあります。

	のぞき込み禁止。投入口から細断くずが飛び出す恐れがあります。
	電池投入禁止。発火・爆発の恐れがあります。
	本機の分解や改造はおやめください。ケガや感電の恐れがあります。
	本機に水などの液体をかけないでください。感電や故障の原因になります。
	濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の恐れがあります。
	電源プラグをコンセントに接続している時には、機械の掃除等は行わないでください。機械が誤作動した場合、ケガの恐れがあります。
	細断くずを捨てるときには、安全のため必ず電源スイッチを「切」にして、電源プラグを抜いてから行ってください。
	コードに触ると通電したりしなかったりする場合は、すぐに電源スイッチを「切」にし電源プラグを抜いて販売店または弊社にご相談ください。そのまま使用すると火災、感電の恐れがあります。
	発熱していたり、煙が出ている、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災、感電の恐れがあります。すぐに使用をやめて電源プラグをコンセントから抜き、販売店または弊社にご相談ください。
	取扱説明書を必ずお読みください。

⚠ 注意 ● 機械のご使用上の注意事項

	紙専用のシュレツダです。本機は下記の紙を基準に設計しています。 ・自動細断の場合：紙 (A4上質紙64g/㎡) ※郵便はがきは細断できません。 ・手差し細断の場合：紙 (A4上質紙64g/㎡) ※郵便はがきは1枚(厚み0.2mm)まで。
!	異常や危険を感じた場合は、すぐに電源スイッチを「切」にするか電源プラグを抜いてください。電源プラグは容易に抜き差しできるコンセントの近くでご使用ください。
!	本機の連続使用時間は自動細断約20分、手差し細断約10分です。連続使用時間以上の連続細断はお控えください。また、連続細断でのご使用の際はモーターの温度上昇にともなう安全装置(モーター過熱停止)が連続使用時間より早く作動する場合がありますので、休止時間の約45分以上は使用を停止してください。
	次のようなものは投入しないでください。故障の原因になります。 ・写真(写真付き年賀状)・新聞紙、カーボン紙、タック紙、和紙・ビニール、ラミネートフィルム、布・濡れたり湿ったりしている紙・クリップや安全ピン、ステープラの10号、11号針以外の針がついている紙・粘着シールや粘着テープを貼っている紙(宅配便の送り状、フィルム窓付き封筒など)・厚み0.2mmを超過または加工されたはがき ※自動細断の場合はクリップやステープラで綴じた紙を自動給紙トレイにセットしないでください。紙づまりや故障の原因となります。

各部の名称とはたらき



電源スイッチの説明

「入」：| 側を押すと電源が入ります。
「切」：○側を押すと電源が切れます。

操作部の説明

「細断ボタン」：細断ランプが点滅している時にボタンを押すと細断ランプが点灯に変わり細断が可能な状態になります。点灯している時に押すと細断ランプが点滅に変わり待機状態になります。
「正転ボタン」：ボタンを押しているあいだ細断中(正転中)ランプが点灯しカッターが正転します。
「逆転ボタン」：ボタンを押しているあいだ逆転中ランプが点灯しカッターが逆転します。
※「正転」「逆転」は紙詰まりの場合などで使用します。通常細断では使用しないでください。また、ボタンを押してから実際に作動するまで少し時差が生じます。

ランプの説明

「細断—青色点灯」：細断はこの状態で行います。
「細断—青色点滅」：電源スイッチが「入」の状態です。待機中です。
「細断中(正転中)—青色点灯」：細断中または正転中です。
「紙づまり(逆転中)—赤色点灯」：オートリバース中または逆転中です。
「ダストボックス開—赤色点灯」：ダストボックスが開いています。
「細断くず確認—赤色点灯」：細断くずが満杯に近づいている状態です。また、お知らせブザーが約10秒間鳴ります。
「モーター過熱停止—赤色点灯」：モーター過熱停止中です。

点灯：細断可 点滅：待機中	細断中 (正転中)	紙づまり (逆転中)
ダスト ボックス開	細断くず 確認	モーター 過熱停止

細断くずを処分するとき(細断くずの確認)

ダストボックス内の細断くずが満杯に近くなると細断くず確認ランプが赤色で点灯し、お知らせブザーが約10秒間鳴ります。ランプが点灯したらダストボックス内の細断くずを処分してください。細断くずが満杯になるとダストボックスが引き出せなくなったり、細断くずがカッターに巻き込まれて故障する場合があります。



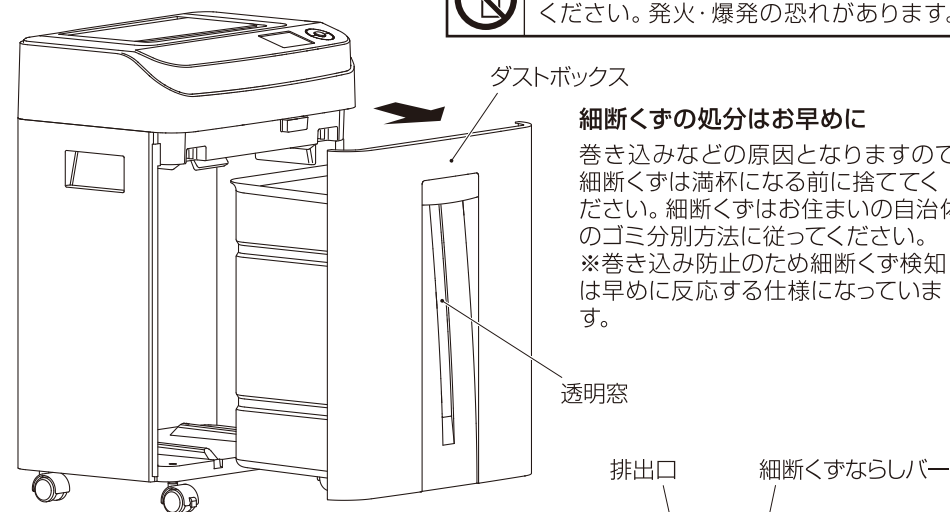
細断くずが満杯の状態ですぐに逆転しないでください。細断くずがカッターに巻き込まれる場合があります。



ダストボックスはゆっくり引き出してください。勢いよく引き出すと風圧により細断くずが飛散する場合があります。また、冬期など湿度が低く空気が乾燥しているときは、静電気の影響により更に飛散しやすくなりますのでご注意ください。(静電気対策としては、ご使用前に帯電防止剤を配合したウェットティッシュなどでダストボックスの内側を拭くことと軽減することがあります)



帯電防止剤のスプレーは使用しないでください。発火・爆発の恐れがあります。



細断くずの処分はお早めに

巻き込みなどの原因となりますので、細断くずは満杯になる前に捨ててください。細断くずはお住まいの自治体のゴミ分別方法に従ってください。
※巻き込み防止のため細断くず検知は早めに反応する仕様になっています。



細断くずが溜まっていない状態で細断くず確認ランプが赤色で点灯(細断くずが満杯に近づいている状態)する場合は、細断くず検知が誤作動しています。細断くず検知フラップが垂直になっているか確認してください。また、排出口には細断くずならしバーがあります。故障の原因になりますので触れないようにしてください。

(ダストボックスを引き出し排出口を下から見た状態)



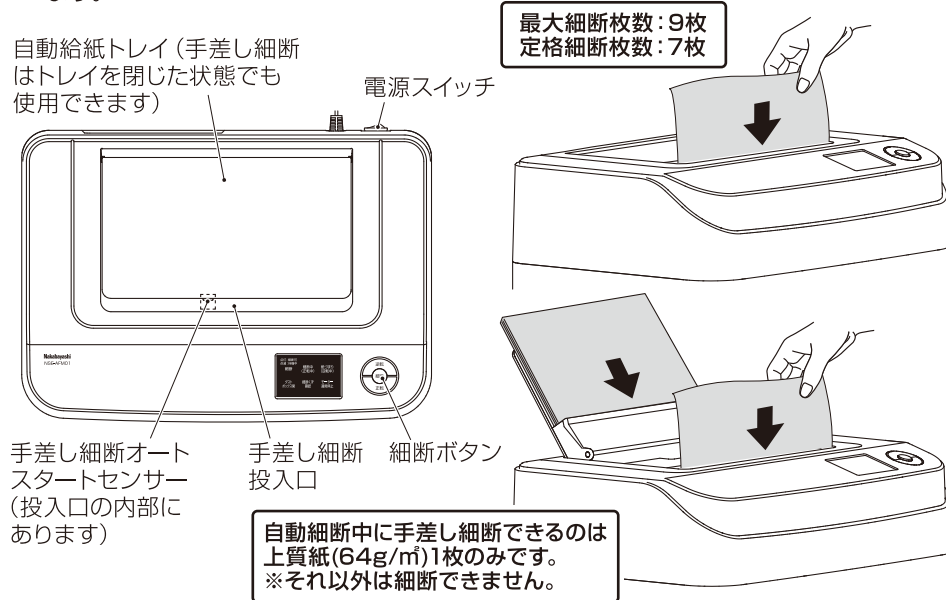
細断くずを処分するときや細断センサーを確認するときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。



シュレツダ本体裏側の排出口にはカッターがありますので、絶対に手や指を入れないでください。

操作方法/手差し細断の場合

- ① 電源スイッチが「切」になっていることを確認してから電源プラグをコンセントに差し込み、電源スイッチを「入」にします。細断ランプが青色で点滅し待機状態になります。
- ② 細断ボタンを押すと細断ランプが青色に点灯し細断可能状態になります。
!! 細断可能状態になった際に細断部が2～3秒間自動的に作動する場合がありますが故障ではありません。
- ③ 紙を手差し細断投入口の中央にまっすぐ投入してください。自動的に細断を開始し細断が終わると自動停止します。
!! 紙は投入口の中央にあるオートスタートセンサーが作動するように投入してください。センサーが反応しないとシュレツダは作動しません。
- ④ 細断終了後は細断ボタンを押し細断ランプを点滅にしてから電源スイッチを「切」にします。

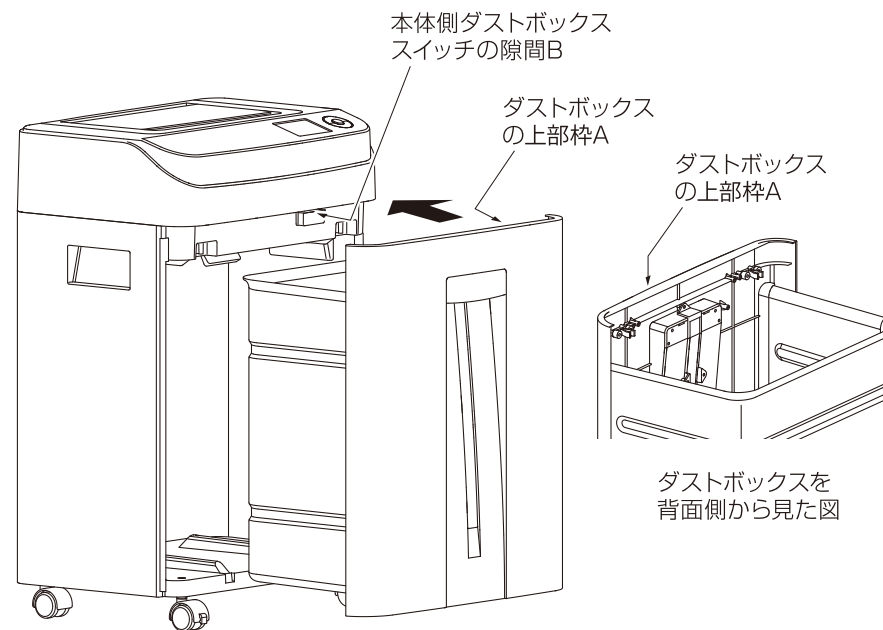


!	一度に細断できる 最大枚数は9枚(A4上質紙64g/m²) です。適量に分けて細断してください。※郵便はがき(厚み0.2mmまで)は1枚です。
!	紙は必ず手差し細断オートスタートセンサーが作動するように投入口の中央にまっすぐ投入してください。オートスタートセンサーが作動しないと細断が開始されません。また、端に寄ったり斜めに投入すると細断不良や紙づまりの原因になります。
!	連続で細断する場合は必ず定格細断枚数の7枚以下 で使用してください。連続で細断する場合は前の細断が終わり自動停止してから次の紙を投入してください。また、投入口の中に細断くずが残っている場合は、正転ボタンをタッチしながら不要な紙で細断くずを押し込んでから次の紙を投入してください。
!	連続使用時間は 10分以内 でお使いください。詳細は12ページ【モーター過熱停止について】を参照してください。
!	細断中はダストボックスをシュレツダ本体から引き出さないでください。

ご使用前の準備

シュレツダ本体にダストボックスをセットしてください。ダストボックスを引き出す際は片手で本体天面を押さえながら行ってください。
 設置する場所が決まれば本体が移動しないようにキャスターをロックしてください。

- !!** 安全のため本機はシュレツダ本体にダストボックスがきちんとセットされていないと作動しません。(運転中もシュレツダ本体からダストボックスを外すと自動的に止まります)
- !!** ダストボックスの上部枠Aを本体側ダストボックススイッチの隙間Bに押し込むように、きちんとセットしてください。

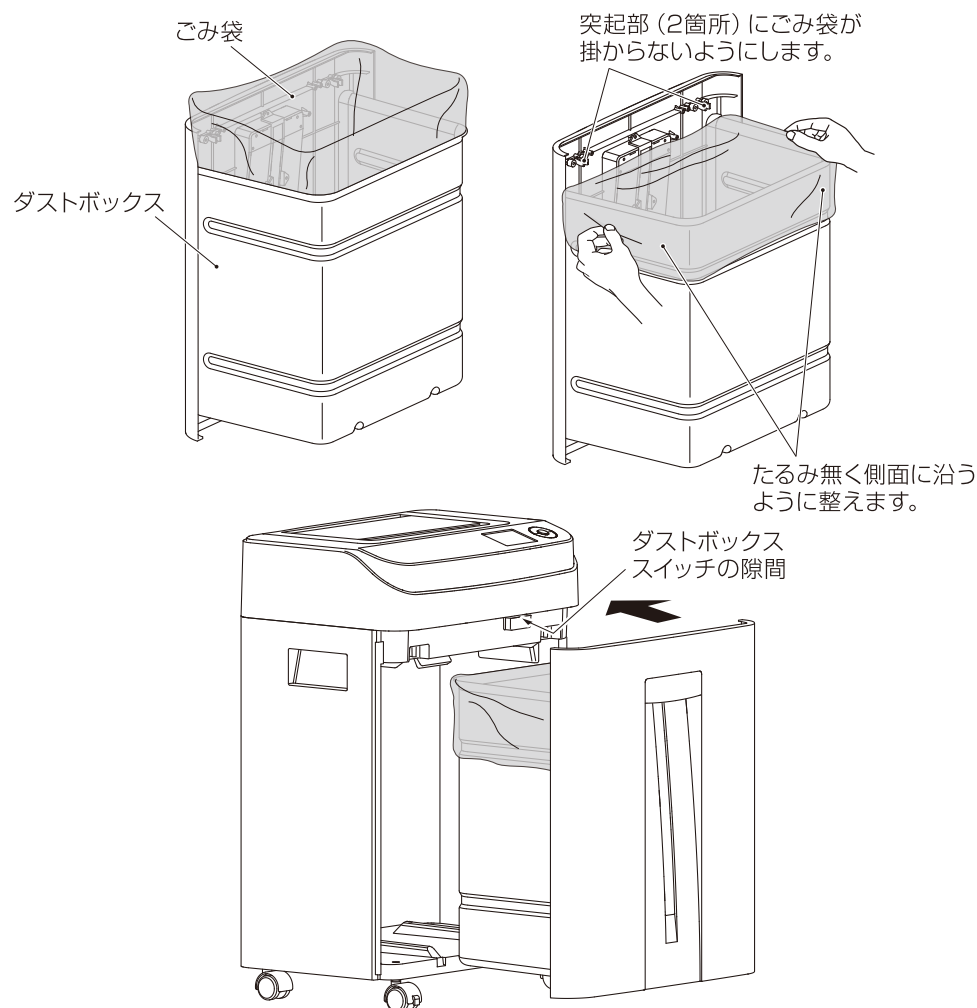


※ロックレバーは手前のキャスター2個のみです。

ごみ袋を取り付ける場合 (ごみ袋を取り付けなくても使用できます)

- ① ダストボックスを本体から引き出してからごみ袋を取り付けます。
!! ごみ袋の内側に空間ができるように取り付けてください。空間がないと細断くす確認ランプが誤作動する場合があります。
- ② ごみ袋の開口部をダストボックスの側面上部で折り返します。折り返した部分はダストボックスの側面に沿うように整えます。その際に下図の突起部にかからないように注意してください。
- ③ ごみ袋が本体のダストボックススイッチの隙間を塞がないように注意しながらダストボックスを本体にセットします。

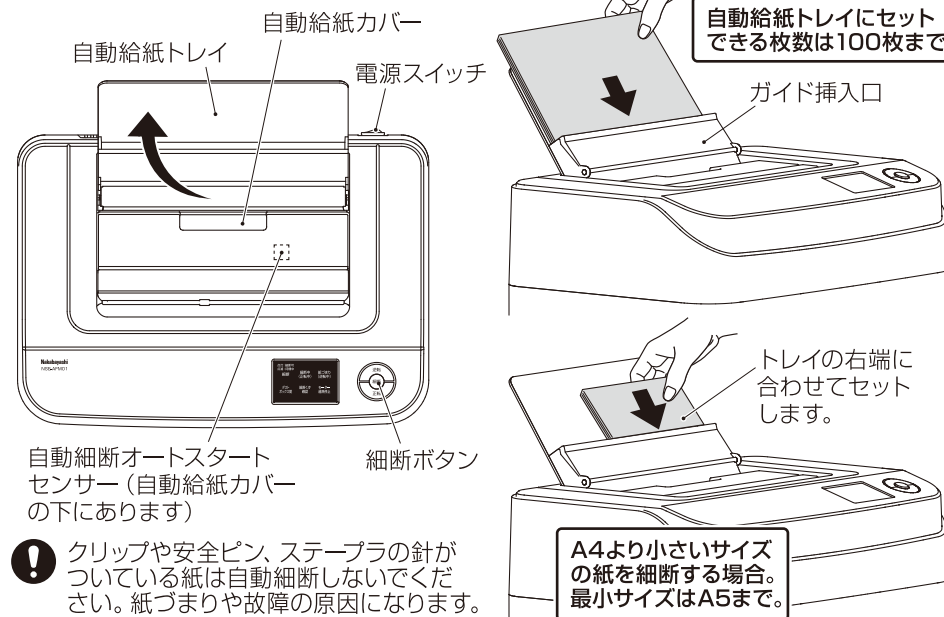
ごみ袋は市販の45ℓ(650×800mm程度)が使用できます。



操作方法/自動細断の場合

- ① 電源スイッチが「切」になっていることを確認してから電源プラグをコンセントに差し込み、電源スイッチを「入」にします。細断ランプが青色で点滅し待機状態になります。
- ② 自動給紙トレイを開き、細断ボタンを押すと細断ランプが青色に点灯し細断可能状態になります。
!! 細断可能状態になった際に細断部が2～3秒間自動的に作動する場合がありますが故障ではありません。
- ③ 紙を整えて自動給紙トレイのガイド挿入口に収まるようにセットします。セットすると自動的に細断を開始し細断が終わると自動停止します。
!! 自動細断が可能な紙のサイズは最大A4最小A5です。A4より小さいサイズの紙を細断する場合はトレイの右端に(自動細断オートスタートセンサーが作動するように)セットしてください。センサーが反応しないとシュレッドは作動しません。※A5サイズ未満の紙ではオートスタートセンサーが反応しない場合があります。
- ④ 細断終了後は細断ボタンを押し細断ランプを点滅にしてから電源スイッチを「切」にし、自動給紙トレイを閉じます。

!! セットした紙が全て細断されるのを必ず確認してください。
!! 自動細断を開始した状態で本機を放置しないでください。



! クリップや安全ピン、ステープラの針がついている紙は自動細断しないでください。紙づまりや故障の原因になります。

A4より小さいサイズの紙を細断する場合。最小サイズはA5まで。

!	自動給紙トレイにセットできる 最大枚数は100枚 (A4上質紙64g/m²) です。※A5より小さいサイズの紙および郵便はがき等の厚紙は自動細断できません。
!	A4より小さいサイズの紙は自動細断オートスタートセンサーが作動するように自動給紙トレイの右端にまっすぐセットしてください。オートスタートセンサーが作動しないと細断が開始されません。また、斜めにセットすると細断不良や紙づまりの原因になります。
!	連続使用時間は 20分以内 でお使いください。詳細は12ページ【モーター過熱停止について】を参照してください。
!	細断中はダストボックスをシュレッド本体から引き出さないでください。